

九州ジュニア選手及びご関係者様

九州ジュニア委員会

九州のジュニア大会における決定事項の報告

2025JTA ジュニア委員長会議及び九州ジュニア委員長会議にて決定した内容をご報告いたします。

1, JTA マイナンバー制度

現在、JTA ジュニア選手登録（JPIN）は、所属する各県協会が登録・変更などを行なっておりますが、2026 年度登録より各自で登録・変更などを行ない、2027 年度より登録料（毎年更新）1100 円が必要となります。JTA よりマニュアルが公開されましたら改めてHPでお知らせします。

JTA の年度は4月から1年間です。

尚、県登録がある場合には、別途登録が必要です。

2, 九州毎日少年少女テニス選手権大会のダブルドロースイズに関して

本年の大会より、日程調整が可能となった為ドロースイズが本戦 24 本へ変更となりました。

3, U10 及び小学4年生以下と U12 ダブルスの重複出場に関して

シングルスU10 及び小学4年生／ダブルスU12 のカテゴリー違いの出場は、九州大会での日程調整が困難な為、2026 年4月以降の九州大会より不可が決定しました。

4, 全国選抜ジュニア、全国小学生大会の九州地域予選のダブルスドロースイズに関して

2026 年全国選抜ジュニアダブルス選手権より、ドロースイズが24 本へと変更となりました。

県枠2本+ドント8本（前年度の成績ポイントによる比例配分）

5, U10 全国大会新設に関して

JTA より2026 年11月予定で、U10 全国大会を開催することが告知されました。

詳細は要項が発表されましたら JTA のHP等にてご確認ください。

6, 2026 年4月以降に開催の以下九州大会を JTA ジュニアランキング対象大会に追加するよう進めております。詳細はそれぞれの要項にてご確認ください。

九州小学生ダブルス選手権（5月大分）、九州毎日少年少女（U18 シングルス・ダブルス、U13 ダブルス 8-9月福岡）、九州選抜ジュニアダブルス選手権（2月沖縄）

7, 2026 全日本ジュニア九州地域予選にてダブルスのドローサイズが 24 本→32 本へと変更となりました。
県枠 2 本+ドント 16 本 ※シングルスと同様です。

8, 2026 全国小学生大会の内容が変更となりました。

【全国小学生大会要項より抜粋】

①都道府県予選について 全国 47 都道府県それぞれで予選大会が行われます（北海道ブロック 1、宮崎 1 追加）この大会で優勝した選手は、自動的に全国大会（ファーストステージ）への出場権を獲得します。つまり、全国各地から少なくとも 1 人ずつ、確実に全国大会に進むことができます。

②地域大会について 都道府県予選の後に、全国を 9 地域に分けた「地域大会」が開催されます。地域大会では、これまで通り上位に入った選手にも全国大会（ファーストステージ）への推薦枠（各地域定数 3+ドント枠数）が与えられます。なお、都道府県予選の優勝者もこの地域大会に出場することができます。

地域予選大会では全国小学生大会の出場権利を獲得している選手以外の、上位者より選考されます。

③ファイナルステージについて

- 1, ランキング 4 名選出 2026 年 6 月 3 日付けランキングによる（予定）
- 2, ファーストステージ勝ち上がり 12 名

以上